

商品名：ブルーレイディスク™プレーヤー

型番：BD01

# 取扱説明書

保証書添付



-この度は弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます-

■ご使用前に必ずこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容を分理解された上で正しくご使用ください。

特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みになり正しくお使いください。

■お読みになられた後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。  
※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等、必要事項の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。

■本製品は一般家庭用です。業務用途などに使用しないでください。

⚠ 本製品は日本国内専用品であり、日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。



# もくじ

## はじめに 1-7

使用上のお願い	5
ディスクの取り扱いと用語	6-7

## ご使用にあたって 8

1. リモコンの準備と使用	8
---------------	---

## 操作インターフェース 9-10

1. フロントパネル	9
2. バックパネル(端子部)	9
3. リモコン	10

## システムの接続 11-14

1. HDMI端子付きテレビとの接続	11
2. HDMIケーブルでアンプと接続	12

## ブルーレイディスク ／DVDを再生する 13-18

基本操作	13
再生方法	14-18

## 音楽CDを再生する 19

CD再生時の画面表示	19
操作方法	19
プログラム再生	19

## データディスク/ USBメモリの再生 20-24

データディスクのセット/USBメモリの接続	20
編集メニューの使い方	21
音楽ファイルの再生	22
動画ファイルの再生	23
画像ファイルの再生	24

## 機能設定 25-29

機能設定の基本操作	25
全般設定	25-27
映像設定	27-28
音声設定	29
システム情報	29

## メディア／ファイルについて 30

写真再生・音楽再生・動画再生について	30
USBメモリについて	30

## トラブルシューティング 31-33

HDMIについて	34
ブロックノイズについて	34
コピーコントロールCDについて	34
免責について	34

## 仕様 35

## アフターサービス／免責事項 37

## 保証条件の内容<保証規定> 38

# はじめに

## 安全上のご注意

- ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

### ■表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
 <b>警告</b>	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること”を示します。
 <b>注意</b>	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること”を示します。

- \* 1 : 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- \* 2 : 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
- \* 3 : 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

### ■図記号の例

図 記 号	図 記 号 の 意 味
	“  ”は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“  ”は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	“  ”は、注意を示します 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

### 異常や故障のとき



煙が出たり、変なにおいがしたりするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙が出なくなるを確認し、お買い上げの販売店または弊社カスタマーセンターにご連絡ください。



内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店または弊社カスタマーセンターに点検をご依頼ください。



落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜くこと  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店または弊社カスタマーセンターに点検をご依頼ください。



電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してコンセントから抜くこと  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店または弊社カスタマーセンターにご依頼ください。



## はじめに

設置されるとき	 <b>警告</b>
<p>屋外や風呂、シャワー室など、水のかかる恐れのある場所には置かないこと 火災・感電の原因となります。</p>	 水ぬれ禁止
<p>電源プラグは交流100Vのコンセントに接続すること 交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。 電源プラグは、すぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。</p>	 指示
<p>ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないこと 本機が落ちて、けがの原因となります。</p>	 禁止
<p>上に物を置かないこと 金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が入った場合、火災・感電の原因となります。 重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。</p>	 上載せ禁止
ご使用になるとき	
<p>修理・改造・分解をしないこと 火災・感電の原因となります。 点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。</p>	 分解禁止
<p>ディストレイなどから異物を入れないこと 金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。</p>	 異物挿入禁止
<p>雷が鳴りだしたら、本機に触れないこと 感電の原因となります。</p>	 接触禁止
<p>電源コードは ・傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと ・引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと 火災・感電の原因となります。</p>	 禁止
お手入れについて	
<p>電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き ゴミやほこりをとること 電源プラグの絶縁低下により、感電の原因となります。</p>	 指示

## はじめに

設置されるとき	 <b>注意</b>
温度の高い場所に置かないこと 直射日光の当たる場所・締め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、火災・感電の原因となることがあります。また破損、その他部品の劣化や破損の原因となることがあります。	 禁止
湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かないこと 加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因となることがあります。	 禁止
風通しの悪い場所に置かないこと 内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。 ・壁に押しつけないでください。 ・押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。 ・テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。 ・じゅうたんやふとんの上に置かないでください。 ・あお向け・横倒し・逆さまにしないでください。	 禁止
移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続線を外すこと 電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続線などを外さずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。	 指示
ご使用になるとき	
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないこと 電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。	 引っ張り禁止
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと 感電の原因となります。	 ぬれ手禁止
旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと 万一故障したとき、火災の原因となりことがあります。	 電源プラグを抜く
ディスプレイに、手を入れないこと 指をはさみ、けがの原因となることがあります。 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。	 禁止
ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないこと ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となります。	 禁止

## はじめに

ご使用になるとき

### 注意

電源を入れる前には音量を最小にすること

電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。



指示

リモコンに使用している乾電池は

- ・ 指定以外の乾電池は使用しないこと
- ・ 極性 [(+)と(-)] を間違えて挿入しないこと
- ・ 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れてたりしないこと
- ・ 乾電池に表示されている【使用推奨期限】を過ぎたり、使い切った乾電池をリモコンに入れたままにしたりしておかないこと
- ・ 種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しないこと

これらを守らないと、液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。



禁止

## はじめに

### ◆使用上のお願い

#### ◎取り扱いに関すること

##### ■移動させるときは

引っ越しなどで、遠くへ運ぶときは、傷がつかないように毛布などでくるんでください。

##### ■殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

長時間ご使用になっていると天板や後部が多少熱くなりますが、故障ではありません。

##### ■ふだん使用しないときは

必ず、ディスクを取り出し、電源スイッチを切っておいてください。

##### ■長時間使用しないとき

機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、使用してください。

#### ◎置き場所に関すること

##### ■本機は水平な場所に設置してください。ぐらぐらする机や傾いている所など不安定な場所で使わないでください。ディスクが外れるなどして、故障の原因となります。

##### ■本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中、画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような病状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

#### ◎お手入れに関すること

キャビネットや操作パネル部分のよごれは柔らかな布で軽く拭き取ってください。

##### ■よごれがひどいときは、布を水でうすめた中性洗剤にひたし、よく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

##### ■化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

#### ◎日本国内用です

本機を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧が異なりますので使えません。

#### ◎結露（露付き）について

結露はディスクや本機を傷めます。よくお読みください。

○“結露”はこんなときおきます。

◇本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき

◇暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたるところで使用したとき

◇夏季に、冷房のきいた部屋・車内などから急に温度・湿度の高いところに移動して使用したとき

◇湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき

##### ■結露がおきそうなときは、本機をすぐにご使用にならないでください。

結露がおきた状態で本機をお使いになりますと、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、本機の電源プラグをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくと、本機があたたまり、2～3時間で水滴がとれます。またコンセントに接続しておくと“結露（露付き）”が生じにくくなります。

## はじめに

### ◆ディスクの取扱いと用語

#### 再生できるディスク

本機では、下記のディスクを再生することができます。

ディスク種類	ロゴ	用途
BDビデオ		市販やレンタル用ブルーレイディスク
BD-R/RE		BDレコーダーで記録しダビングしたブルーレイディスク
DVDビデオ		市販やレンタル用ディスク
DVD-R/RW		DVDレコーダーで記録しダビングしたDVDディスク 映像、画像や音楽ファイルが記録されたDVDディスク
音楽CD		市販やレンタル用CDディスク
CD-R		CD-DA形式で記録されたCD-Rディスク 映像、画像や音楽ファイルが記録されたCDディスク

#### ■再生できないディスク

- ・BD 地域コードが「A」以外のBDビデオディスク
- ・DVDリージョンコードが「2」または「ALL」以外のDVDビデオディスク
- ・ファイナライズされていないディスク(DVD-R、CD-Rなど)
- ・HDDVD
- ・DVD-RAM
- ・DVD-Audio
- ・パソコンやゲームのソフトなど

※ブルーレイディスクは、新しい規格である為ディスクの種類やバージョンによっては再生できない場合がありますので、予めご了承ください。

※上記のディスクであっても、記録機器とソフトウェアと本機との相性により、再生できない場合もありますので、予めご了承ください。

※地域コード、リージョンコードが同じでも日本向け以外のディスクでは正常に再生できない場合があります。

#### ■CPRMについて(本製品はCPRMに対応しております)

CPRMとはContent Protection for Recordable Mediaの略で、コピーを制限する著作権保護技術のことです。デジタル放送をディスクにダビングし再生するには、CPRM対応のディスクと再生機器が必要になります。

#### ■ファイナライズについて

ファイナライズとは、映像をダビングしたディスクと再生機器の互換性を高めるための処理のことです。例えば、映像をダビングしたディスクを再生する場合、そのディスクにダビングをした機器(DVDレコーダー等)では再生が可能なのに、同じディスクを他の機器で再生しようとするとディスクエラーとなる場合があります。これは、ダビングを行った機器ではディスクにデータが記録されている場所が認識できるが、それ以外の機器ではデータの場所が分からないために起こる現象です。このような事態を避け、そのディスクに記録したデータを他の機器でも再生可能なデータ配列にするためにファイナライズという処理が必要になります。

## はじめに

### ◆ディスクの取扱いと用語（つづき）

#### ディスクに関する用語について

一般に、BD/DVDビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと「チャプター」という小さい区切りに分かれています。音楽用CDは、「トラック」で区切られています。

タイトル：ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったものです。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったものです。

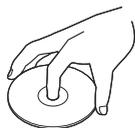
トラック：音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったものです。

それぞれのタイトルやチャプター、トラックには順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」「チャプター番号」「トラック番号」といいます。

ディスクによっては、各々の番号が記録されていないものもあります。

#### ディスクの取扱いかた

- 再生面には手を触れないでください。



- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



#### ディスクの取扱いかた

- ディスクについた指紋やほこりなどのよごれは、画像の乱れや音質低下の原因となります。柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。

#### ディスク保管のしかた

- 直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
- ディスクは必ず専用のケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因となります。



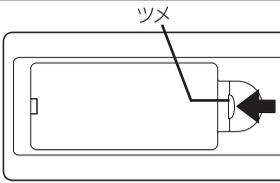
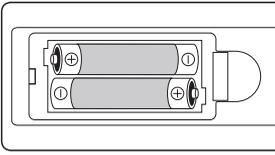
- よごれがひどいときは、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

- シンナーやベンジン、アナログ式レコード専用のクリーナー、静電防止剤などは絶対に使用しないでください。ディスクを痛める原因となります。

# ご使用にあたって

## 1. リモコンの準備と使用

### ●電池の装着方法

<p>Step:1</p> 	<p>Step:2</p> 
<p>リモコンの裏にある電池入れのふたのツメを矢印方向に押し、ふたを開けます。</p>	<p>電池ボックスに、単四乾電池を入れます。その後、ふたを戻してください。</p>

### ●リモコンの使用



※リモコン使用時はリモコン赤外線発射口を機器フロントパネルの受光部へ向けて下さい。受信角度は±30°、距離は5メートル以内です。



### ⚠ 注意事項

- リモコンを落としたり濡らしたりしないでください。
- フロントパネルの赤外線受光部に太陽光や強い光をあてないでください。
- 使用中にリモコンが効かない現象が生じた時は、電池の交換を行ってください。

※HDMIケーブルは付属していません。市販のHDMIケーブルを販売店で買い求めください。

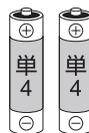
### 付属品



リモコン×1



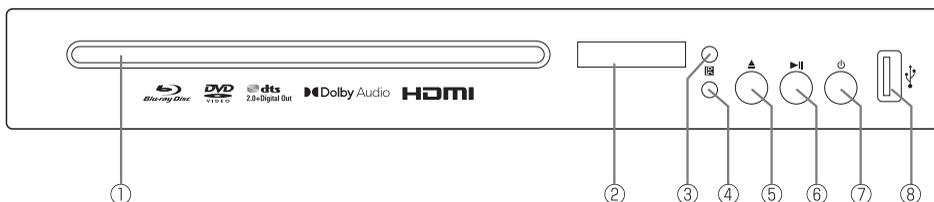
取扱説明書×1



動作確認用電池×2

# 操作インターフェイス

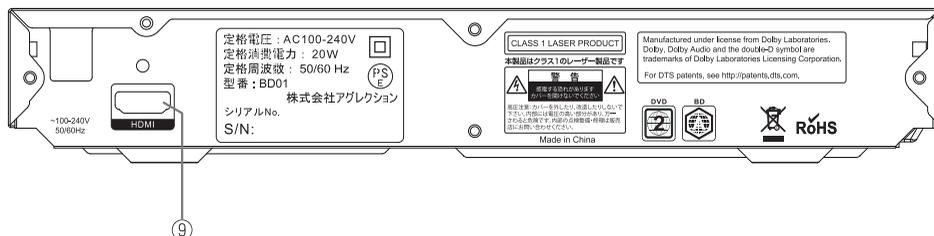
## 1. フロントパネル



- ① ディスクトレイ    ② ディスプレイ    ③ リモコン受光部    ④ 電源ランプ  
⑤ トレイ開閉ボタン    ⑥ 再生/一時停止ボタン    ⑦ 電源ボタン    ⑧ USB端子

※60分以上のディスクを再生したとき  
②ディスプレイは“59:59”を超えると  
“00:00”になり、そこからカウントが進みます。

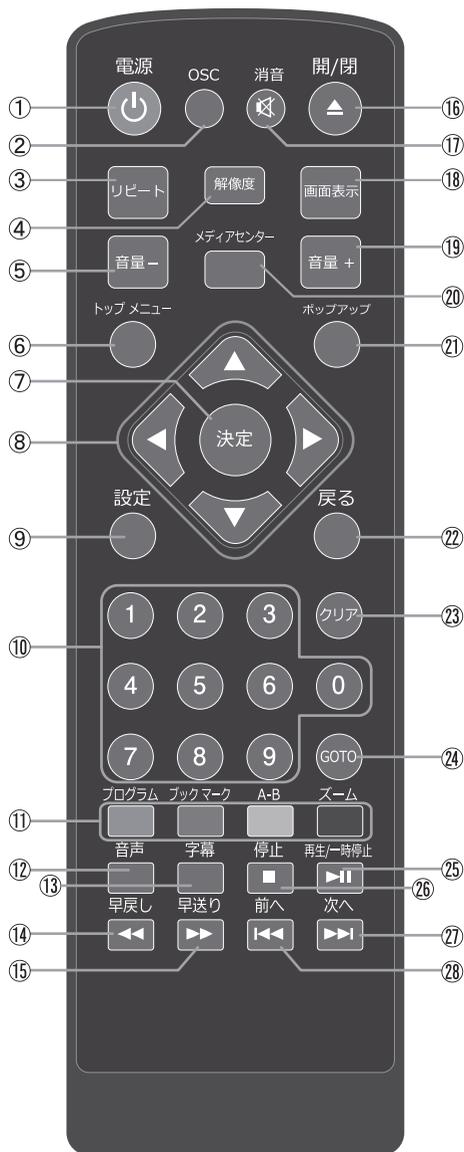
## 2. バックパネル(端子部)



- ⑨ HDMI出力端子

# 操作インターフェース

## 3.リモコン



リモコンボタン	主な使い方
① 電源	電源のオン/オフ
② OSC	オンスクリーンコントロール
③ リピート	チャプターやタイトルを繰り返し再生
④ 解像度	画面解像度の変更
⑤ 音量-	テレビ出力音量を下げる
⑥ トップメニュー	ディスクメニュー画面の表示
⑦ 決定	各項目の決定
⑧ 方向ボタン	各項目の選択
⑨ 設定	設定メニューを表示
⑩ 数字	数字の入力
⑪ カラーボタン	(赤)プログラム再生モードへ移行 (緑)再生中に現在の位置を登録 (黄)任意の箇所を繰り返し再生 (青)画像の拡大・縮小
⑫ 音声	音声の切替え
⑬ 字幕	字幕表示の切替え
⑭ 早戻し	ディスクの早戻し再生
⑮ 早送り	ディスクの早送り再生
⑯ 音量+	テレビ出力音量を上げる
⑰ 消音	音声を消す
⑱ 画面表示	ディスクの情報を表示
⑲ メディアセンター	ディスク/USBの切替え・表示
㉑ ポップアップ	BD再生中にメニュー画面を表示
㉒ 戻る	前の画面に戻る
㉓ クリア	入力した数字などを消す
㉔ GOTO	再生内容の指定
㉕ 再生/一時停止	再生/一時停止する
㉖ 停止	再生の停止
㉗ 次へ	次のチャプターへ移動
㉘ 前へ	前のチャプターへ移動

## システムの接続

※すべての機器との接続動作を保証するものではありません。



システムの接続が完了する前は、本機または関連機器の電源プラグを差し込まないでください。

### 1. HDMI端子付きテレビとの接続

1. 本機裏側のHDMI出力端子とお持ちのテレビのHDMI入力端子をHDMIケーブルで接続します。
2. テレビの入力を本機が接続されたHDMI入力に設定してください。テレビの入力方法につきましては、テレビの取扱説明書などをご覧ください。
3. お持ちのHDMI端子付きテレビの仕様や使用環境により、映像が正しく映らない場合がございます。その場合はリモコンの解像度ボタンを押して解像度設定を変更してください。※お持ちのテレビにもよりますが、「1080i」に設定すると安定するケースが多いです。
4. 上記方法で安定しない場合は、一度本機器もしくはテレビの電源を入れなおして下さい。

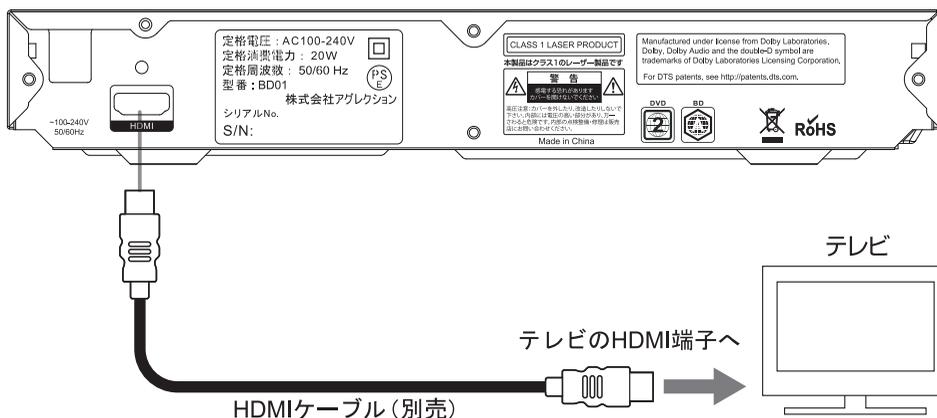
#### ●本機器のHDMI出力フォーマット（解像度）

- ・ 720×480p（プログレッシブ） ・ 720×480i（インターレース） ・ 1280×720p（プログレッシブ）
- ・ 1920×1080i（インターレース） ・ 1920×1080p（プログレッシブ）

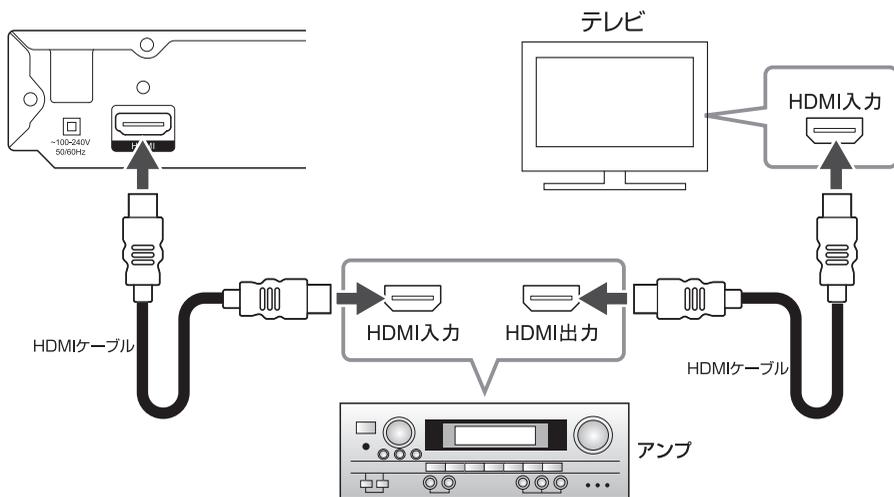
※お持ちのHDMI端子付きテレビが上記解像度に対応していない場合は正しく表示されません。

HDMI（High Definition Multimedia Interface）ケーブルは1本でデジタル映像・音声データを送ることができます。

HDMI入力端子のあるテレビと接続することで、本機からデジタル映像・音声信号が送信され、高精細な画像と高品位な音声をお楽しみいただけます。



### 2. HDMIケーブルでアンプと接続



1. HDMIケーブルで本体のHDMI端子とアンプのHDMI 入力端子を接続してください。
2. HDMIケーブルでアンプのHDMI出力端子とテレビのHDMI入力端子を接続してください。

# ブルーレイディスク／DVDを再生する。

## 基本操作

### ① テレビの電源を入れる

本プレーヤーに接続されたテレビの電源を入れ、テレビ側の入力モードを、本機に接続した端子の入力モードに切換えてください。



### ② プレーヤーの電源を入れる

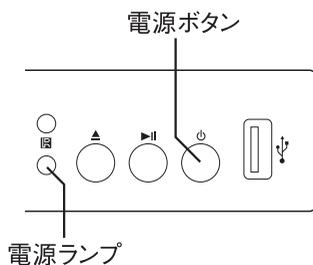
プレーヤー本体またはリモコンの電源ボタンを押してください。

電源がオンになると本体の電源ランプが緑に点灯してディスプレイが表示されます。

※もう一度電源ボタンを押すと電源がオフになり

電源ランプが赤く点灯します。

ディスクが入っていない状態では、テレビ画面に「ディスクなし」と表示されます。



### ③ ディスクを入れる

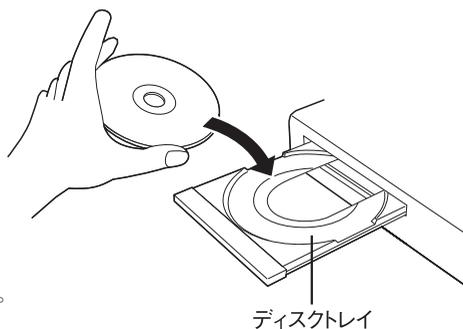
プレーヤー本体またはリモコンのトレイ開閉ボタンを押すとディスクトレイが開きます。

トレイにディスクをのせ、もう一度トレイ開閉ボタンを押すとディスクトレイが閉まります。

画面左上にディスクマークが表示された後、自動的にディスクの再生が始まります。

※ディスクにより、読み込みに時間がかかる場合があります。

※DVDディスクやブルーレイディスクの高容量ディスクを再生した際に機械内部より機械動作音が大きく聞こえる場合がございますが故障ではありません。



### ④ 再生を停止する

プレーヤー本体またはリモコンの停止ボタンを押すと、再生が停止し待機画面が表示されます。

# ブルーレイディスク / DVDを再生する。

## 再生方法

### 基本操作

メニュー画面や、選択画面が表示された場合は、リモコンの方向ボタンで項目を選択し、決定ボタンで決定します。



### 再生する

再生の停止、または一時停止状態の時に押すと、ディスクの再生が始まります。

※ 3分以上操作が無い場合スクリーンセーバー起動、10分以上操作が無い場合電源オフとなります。

### 停止する

#### ●DVDの場合、ブルーレイディスクの場合

再生中に1回押すと再生が仮停止になり、ホーム画面に移動します。再生を続けたい場合、再生ボタンを押すと仮停止した場面から再生が始まります。

再生中に2回押すと、完全な停止状態になり、再生ボタンを押すとディスクの最初から再生が始まります。

※DVDやブルーレイディスクのメニュー画面が表示された場合、方向ボタンで選択し決定ボタンを押してください。

### 早戻し/早送り スキップ前へ/次へ

#### <早戻し/早送り>

再生中に押すと早戻し再生/早送り再生になります。

押すごとに ×1→×2→×3→×4→×5 の早戻し/早送り再生と通常の再生が循環して切り換ります。

#### <スキップ前へ/次へ>

再生中に押すと、前/次のチャプターまたはタイトルを再生します。CDの再生中に押すと前/次の曲を再生します。

### 音声/字幕

再生中に押すと、収録されている音声言語 / 字幕表示を切替えます。

# ブルーレイディスク / DVDを再生する。

## 再生方法

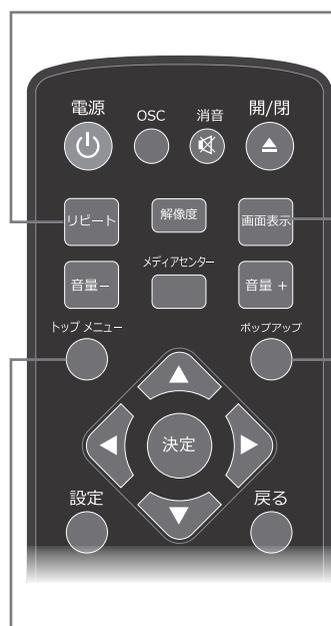
再生中にリモコンのOSCボタンを押すと以下のような表示が出ます。  
各項目を方向ボタンで選択し、決定ボタンで決定します。



	BDMV	再生ソフト表示
	01 / 81 ▶	タイトル：再生タイトルを選択
	01 / 21 ▶	チャプター：再生チャプターを選択
	00:01:42 ▶	時間：再生時間を選択
	通常 ▶	モード：ランダム・シャッフル再生を選択
	英語 DTS-H... ▶	音声：再生音声を選択
	01 / 01 ▶	アングル：再生アングルを選択
	日本語 ▶	字幕：字幕表示を選択
	オフ ▶	字幕スタイル：字幕スタイル選択(ブルーレイディスクのみ)
	オフ ▶	第2映像：第2映像を選択(ブルーレイディスクのみ)
	英語ドルビ... ▶	第2音声：第2音声を選択(ブルーレイディスクのみ)
	640.0 Kbps ▶	ビットレート：ビットレートを選択
	スチルオフ ▶	スチルオフ：画面停止オフ
	Insサーチ ▶	インスタントサーチ：30秒先へ早送り再生
	Insリプレイ ▶	インスタントリプレイ：10秒前へ早戻し再生

# ブルーレイディスク / DVDを再生する。

## 再生方法



### リピート

リピート再生モードを切替えます。

再生中に押すごとに表示なし→[**CH**]→[**TR**]→[**ALL**]の順に循環して切替ります。

**表示なし** リピート再生を行いません。

[**CH**] 再生中のチャプターを繰り返し再生します。

[**TR**] 再生中のタイトルを繰り返し再生します。

[**ALL**] ディスクの全てを繰り返し再生します。

※ディスクによっては使用できない場合があります。

### ポップアップメニューの表示

再生中または一時停止中にリモコンのポップアップボタンを押すとポップアップメニューが表示されます。

チャプター検索や画面 / 音声表示の切替えなどを行うことができます。

※ポップアップメニューの内容はディスクによって異なります。またディスクによって使用できない場合があります。

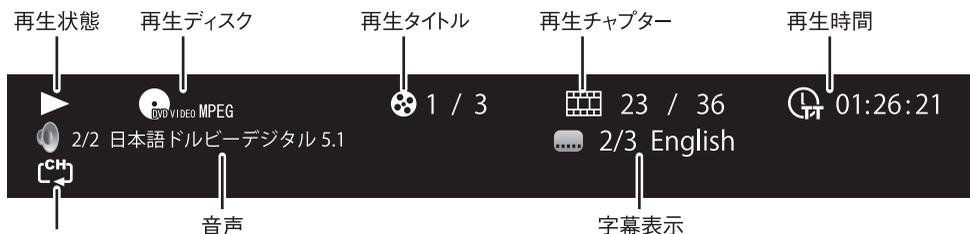
### ディスクメニュー画面の表示

リモコンのトップメニューボタンを押すと、ディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。

### 画面表示

再生ディスクの情報を表示します。

再生中にリモコンの画面表示ボタンを押すと以下の内容が表示されます。



リピートマーク

※リピート再生時のみ表示

# ブルーレイディスク／DVDを再生する。

## 再生方法



### GOTO

ご覧になりたい時間を指定して再生することができます。再生中にGOTOボタンを押し、方向ボタンでチャプター、再生時間を選択して決定ボタンを押します。その後、方向ボタンまたは数字ボタンで再生時間を指定すると、指定した時間から再生されます。設定した内容を消去する場合は、クリアボタンを押してください。GOTO表示を終了するには、画面表示ボタン(またはGOTOボタン→画面表示ボタン)を押してください。

### ズーム(画像の拡大)

再生中の画像を拡大表示します。ボタンを押すごとに、2×→3×→4×→1/2→1/3→1/4→オフの順で循環して切り替わります。  
※ディスクによってズーム機能が使用できない場合があります。

### A-Bリピート

再生中に、繰り返したい任意の箇所の始点と終点で一回ずつ押すと、指定した箇所がリピート再生されます。もう一度押すと通常再生に戻ります。

### プログラム再生

タイトル／チャプターをプログラムリストに登録して再生します。再生中にプログラムボタンを押すとプログラム画面が表示されます。決定ボタンを押して、数字ボタンまたは方向ボタンでプログラム番号を入力します。終了後、決定ボタンを押して確定します。再生ボタンを押すと、プログラム再生を開始します。プログラム番号を消去するには、クリアボタンを押します。プログラム画面を終了するには、戻るボタンを押します。  
※ディスクによって正常に動作しない場合があります。

# ブルーレイディスク／DVDを再生する。

## 再生方法



## ブックマーク

ご覧になりたい位置を登録して再生します。

再生中にブックマークボタンを押すと、現在の再生位置に登録する下の画面が表示されます。

ブックマーク：1/12

タイトル：1

チャプター：18

時間：00:57:02

ブックマークボタンを長押しすると登録リスト画面が表示されます。方向ボタンで選択し、決定ボタンを押すと再生します。削除するにはクリアボタンを押してください。

※ディスクによって正常に動作しない場合があります。

# 音楽CDを再生する。

本機では、音楽CDを再生することができます。

## CD再生時の画面表示

音楽CDをセットしてディスプレイが閉まると、自動的に再生を開始します。画面には曲の情報が表示されます。



## 操作方法

音楽CDの再生ではBD/DVDの再生と同じボタン操作で以下の操作を行うことができます。

- 再生/一時停止
- 停止
- スキップ戻
- スキップ次
- 早戻し
- 早送り
- リピート
- 0～9数字ボタン(再生したい曲を直接選択することができます。)

※自作のディスクは再生できない場合があります。

## プログラム再生

音楽CDとDVDの再生では、お好きなトラック(曲)やチャプター、タイトルをプログラムした後、再生することができます。

- ①リモコンのプログラムボタン(赤ボタン)を押し、プログラム画面を表示させます。
- ②方向ボタンでトラック(曲)、チャプター、タイトルを選び、選択ごとに決定ボタンを押します。
- ③プログラム入力後、再生ボタンを押すとプログラム再生が始まります。
- ④プログラムを取り消す時にはクリアボタンを押します。

※ブルーレイディスクのプログラム再生はできません。

# データディスク/USBメモリの再生

データディスクまたはUSBメモリに記録された動画／音楽／画像データを再生することができます。

## ① データディスクをセットする／USBメモリをプレーヤーに接続する

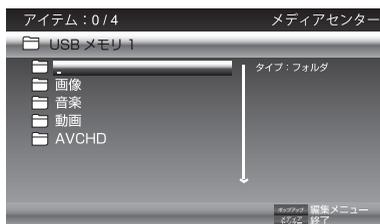
データディスク：トレイ開閉ボタンを押しディスクトレイにセットしてください。

USBメモリ：向きが正しいことを確認し、USB端子にしっかりと接続してください。



## ② セット時／接続時の画面表示

- ①データディスク／USBメモリを接続してリモコンの**メディアセンター**ボタンを押すと、テレビ画面に次のようなメディア一覧画面が表示されます。
- ②再生メディアを選択し、**決定**ボタンを押すと、再生メディア4つのフォルダ「画像」「音楽」「動画」「AVCHD」が表示されます。再生したい画像・音楽・動画・AVCHDファイルデータは該当するフォルダに表示されます。

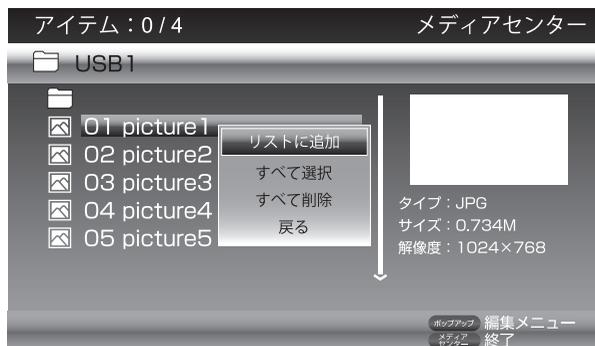


# データディスク/USBメモリの再生

## 編集メニューの使い方

編集メニューを使うと、フォルダーやファイルに対して「リストに追加」「すべて選択」「すべて削除」「戻る」の操作を行うことができます。カーソルをリモコンの**方向ボタン**で移動して下図のようにファイルやフォルダーを強調表示し、リモコンの**ポップアップボタン**を押すと、編集メニューが開きます。

※第1階層と第2階層では編集メニューを開くことはできません。



- リストに追加** : フォルダー/ ファイルをメディア一覧画像にある“再生リスト”のフォルダーに追加します。
- すべて選択** : 現在のページにあるすべてのフォルダー/ ファイルを選択します。現在のフォルダーディレクトリに含まれるすべてのフォルダー/ ファイルにチェックマークがつきます。
- すべて削除** : すべてのフォルダー/ ファイルの選択を解除します。
- 戻る** : 操作をキャンセルして、編集メニューを終了します。

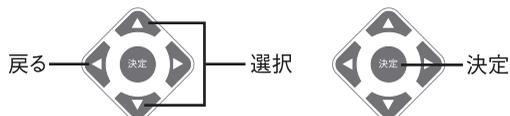
# データディスク/USBメモリの再生

本プレーヤーでは、USBメモリに記録された音楽／動画／画像データを再生することができます。

## 音楽ファイルの再生

### ① ファイルの選択

リモコンの方向ボタン上下(▲▼)で項目を選択し、決定ボタンで決定すると、再生が始まります。方向ボタン左(◀)を押すと、前のページに戻ります。



※USBメモリ内のフォルダがすべて表示されますが、再生できるのはMP3／WMA／WAV／M4A形式のデータファイルのみです。

※MP3形式ファイルの曲タイトル、アーティスト名、アルバムタイトルの表示は英数字のみに対応しています。日本語データなどは正しく表示されません。

### ② 操作方法

#### ●再生／一時停止

停止または一時停止中に**再生ボタン**を押します。もう一度押すと再生が一時停止します。

#### ●停止

再生中に**停止ボタン**を押します。もう一度押すとリスト画面に戻ります。

#### ●前後曲への移動

再生中に**スキップ戻**/**スキップ次ボタン**を押します。

#### ●早送り／早戻し

再生中に**早送り**/**早戻しボタン**を押します。×1→×2→×3→×4→×5→倍速で検索します。

#### ●リピート再生

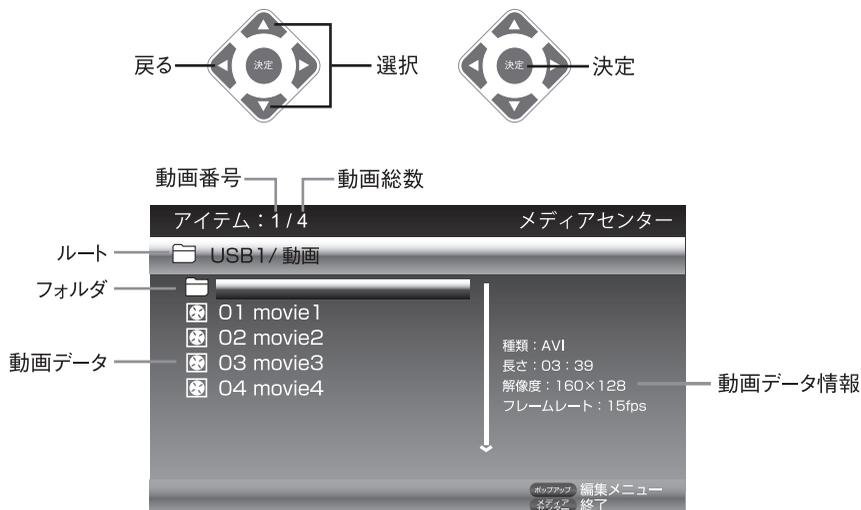
再生中に**リピートボタン**を押します。通常再生「表示なし」→1ファイルリピート「」→フォルダリピート「」の順に循環して切替ります。

# データディスク/USBメモリの再生

## 動画ファイルの再生

### ① ファイルの選択

リモコンの方向ボタン上下(▲▼)で項目を選択し、決定ボタンで決定すると、再生が始まります。方向ボタン左(◀)を押すと、前のページに戻ります。



### ② 操作方法

#### ●再生/一時停止

停止または一時停止中に再生ボタンを押します。もう一度押すと再生が一時停止します。

#### ●停止

再生中に停止ボタンを押します。もう一度押すとリスト画面に戻ります。

#### ●早送り/早戻し

再生中に早送り/早戻しボタンを押します。2倍速/4倍速/8倍速/16倍速/32倍速で検索します。

#### ●前後ファイルへの移動

再生中にスキップ戻/スキップ次ボタンを押します。

#### ●リピート再生

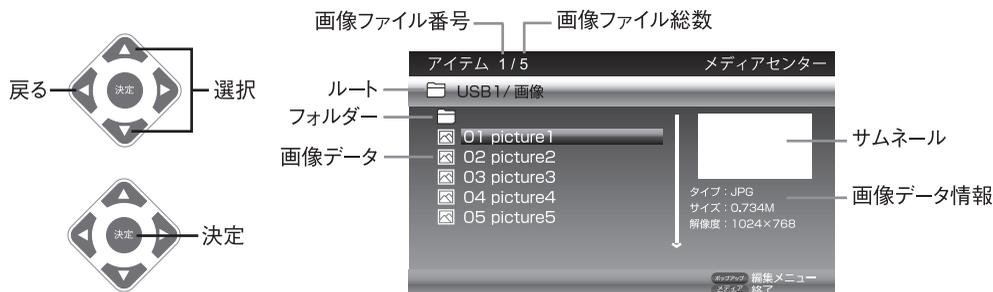
再生中にリピートボタンを押します。通常再生「表示なし」→1ファイルリピート「」→フォルダリピート「」の順に循環して切り替えます。

# データディスク/USBメモリの再生

## 画像ファイルの再生

### ① ファイルの選択

リモコンの方向ボタン上下(▲▼)で項目を選択し、決定ボタンで決定すると、再生が始まります。方向ボタン左(◀)を押すと、前のページに戻ります。



### ② 画像ファイルの再生方法

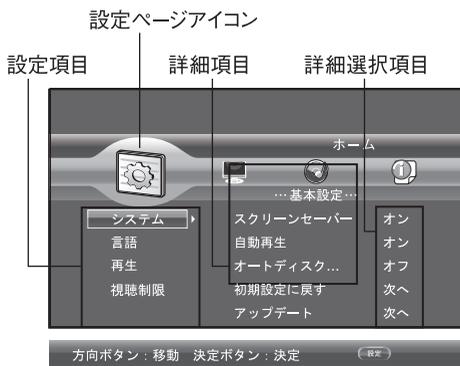
- 再生/一時停止  
停止または一時停止中に再生ボタンを押します。もう一度押すと再生が一時停止します。
  - 停止  
再生中に停止ボタンを押します。
  - 前後の画像への移動  
再生中にスキップ戻/スキップ次ボタンを押します。
  - スライドショー再生速度  
再生中に早戻し/早送りボタンを押すと、速度が「遅く」「通常」「倍速」で切り換わります。
  - リピート再生  
再生中にリピートボタンを押します。通常再生「表示なし」→1ファイルリピート「」→フォルダリピート「」の順に循環して切り替わります。
  - 画像の回転  
再生中に◀▶ボタンを押します。◀ボタンで反時計回り、▶ボタンで時計回りに回転します。
  - 画像の反転  
再生中に▲▼ボタンを押します。▲ボタンで上下に反転、▼ボタンで左右に反転します。
  - ズーム  
再生中にズームボタンを押すたびに2倍→3倍→4倍→1/2→1/3→1/4→オフ(通常)の順で循環して切り替えます。
- ※拡大表示中に上下左右の方向ボタンを押すと、画像を動かして表示範囲外になっている部分を見ることができます。

# 機能設定

本機では、画質や音声など、各種詳細項目を設定することができます。必要に応じて変更してください。

## 機能設定の基本操作

- ①リモコンの設定ボタンを押すと、設定メニュー画面が表示されます。
- ②設定ページ→設定項目→詳細項目→詳細選択項目の順に選択、決定して行きます。
- ③リモコンの方向ボタンで設定したい詳細項目を選択し、決定ボタンを押して、設定を終了します。
- ④左ボタンでひとつ前の表示されていた画面に戻ります。
- ⑤リモコンの設定ボタンをもう一度押すと、設定メニュー画面を終了します。



## 全般設定

### ① システム

#### ①-1 スクリーンセーバー

- オン：電源を入れたまま操作せず3分経過すると自動的に液晶画面が暗くなり、省電モードになります。
- オフ：手動で電源を切るまで電源が入っている設定。

#### ①-2 自動再生

- オン：ディスク挿入時、自動的に再生を開始します。
- オフ：ディスク挿入時、再生ボタンを押すと再生を開始します。

#### ①-3 オートディスクアップグレード（※通常は使用しない設定です）

- オン：本製品機能を修正するアップグレードディスクを挿入すると、自動的にアップグレードを開始します。
- オフ：アップグレードディスク挿入時、再生ボタンを押すとアップグレードを開始します。

#### ①-4 初期設定に戻す

設定した各機能の設定を、工場出荷時の初期設定にリセットします。

#### ①-5 アップデート（※通常は使用しない設定です）

本製品機能を修正してアップグレードするメディア（ディスク／USBメモリー）を設定します。

#### ①-6 BUDA

（※本製品では使用しない設定です）

※製品バージョンの違いにより設定内容が表と異なる場合がございます。  
※ディスクの種類によって、設定機能が反映されない場合がございます。  
※再生中は、一部の設定ができません。再生を完全に停止またはディスクやメモリーを取り外した状態で行ってください。

# 機能設定

本機では、画質や音声など、各種詳細項目を設定することができます。必要に応じて変更してください。

## ②言語設定

- ②-1 表示言語 : 日本語、英語
- ②-2 メニュー : 日本語、英語、その他 BD/DVDディスクのメニュー言語を設定します。
- ②-3 音声 : 日本語、英語、その他 BD/DVDディスクの音声言語を設定します。
- ②-4 字幕 : 日本語、英語、その他 BD/DVDディスクの字幕言語を設定します。

※ディスクによって、音声言語と字幕言語がこの設定画面で切替らない場合があります。  
その場合はディスクメニューカリモコンのボタンで切替えてください。

## ③再生設定

### ③-1 クローズドキャプション

- オン : クローズドキャプションをオンに設定します。
- オフ : クローズドキャプションをオフに設定します。

### ③-2 アングルマーク

- オン : アングルマークをオンに設定します。
- オフ : アングルマークをオフに設定します。

### ③-3 PIPマーク

- オン : PIPマークをオンに設定します。
- オフ : PIPマークをオフに設定します。

### ③-4 第2音声マーク

- オン : 第2音声マークをオンに設定します。
- オフ : 第2音声マークをオフに設定します。

### ③-5 ラストメモリー

- オン : 前回停止した位置から再生します。
- オフ : 始めから再生します。

※ディスクによって、この機能が使用できない場合があります。

※BD-Javaを使用したブルーレイディスクは、この機能を使用できません。

※ラストメモリー（レジャー）機能は、DVD-Videoのみ有効です。録画されたディスクには対応していません。

### ③-6 PBC

VCD自動再生機能の一つです。再生機能をオン／オフに設定します。

# 機能設定

本機では、画質や音声など、各種詳細項目を設定することができます。必要に応じて変更してください。

## ④ 視聴制限

- ④-1 **パスワードの変更** : 視聴制限を超えるディスクを見るときに必要な暗証番号を設定します。  
※ 暗証番号を忘れてしまった場合初期設定の「0000」を入力してください。

### ④-2 視聴制限

- 1.[ オフ ] : 制限なし
- 2.[ キッズセーフ ] : 最大制限
- 3.[ G ] : 一般向け
- 4.[ PG ] : 児童の鑑賞は保護者の判断が必要
- 5.[ PG-13 ] : 13歳未満の鑑賞は保護者の判断が必要
- 6.[ PGR ] : 17歳未満の鑑賞は保護者の指導が必要
- 7.[ R ] : 17歳以下の青少年は親か成人の保護者同伴が必要
- 8.[ NC-17 ] : 17歳以下は鑑賞禁止
- 9.[ アダルト ] : すべてのDVDが鑑賞可能

- ④-3 **国コード** : 視聴年齢制限に使用する国名を設定します。  
※ 設定の変更にはパスワードの入力が必要です。

## 映像設定

### ① 映像

#### ①-1 表示サイズ

- 16:9 フル : 画面比16:9のワイドテレビに接続する場合に選択します。  
画面比 4:3の映像は、16:9 の画面いっぱい左右に引き伸ばされて再生されます。
- 16:9 ノーマル : 画面比16:9のワイドテレビに接続する場合に選択します。  
画面比4:3の映像は、画面表示に合わせて垂直方向にサイズ変更して再生されます。
- 4:3 パン&スキャン : 従来の 4:3 テレビに接続する場合に選択します。  
画面比16:9の映像は、左右の一部がカットされて再生されます。
- 4:3 レターボックス : 従来の 4:3 テレビに接続する場合に選択します。  
画面比 16:9 の映像は、画面の上下に黒い帯を付けて再生されます。  
※ディスクによっては「16:9ノーマル」「4:3パンスキャン」「4:3レターボックス」に設定していても、自動的にどちらかで再生されるものがあります。

# 機能設定

本機では、画質や音声など、各種詳細項目を設定することができます。必要に応じて変更してください。

## ①-2 出力解像度

- 自動 : テレビ側で受けられる最大の解像度で映像信号を出力します。
- 480I (576I) : 480I の映像信号を出力します。
- 480P (576P) : 480P の映像信号を出力します。
- 720P : 720P の映像信号を出力します。
- 1080I : 1080I の映像信号を出力します。
- 1080P : 1080P の映像信号を出力します。

※通常は1080Pの設定にします。映像が乱れた時や不自然な時、お好みに合わない時は、お持ちのテレビやディスクなどに合わせて他の設定をお試しください。  
詳しくは、テレビなどの取扱説明書もご覧ください。

## ①-3 TVシステム

- NTSC : NTSC方式のテレビに接続するときを選択します。日本のTVシステム設定です。
- PAL : PAL方式のテレビに接続するときを選択します。主にヨーロッパで使用されているTVシステム設定です。
- マルチ : NTSC、PALどちらにも対応します。

## ①-4 色空間

- RGB : 出力信号をRGB16~253の範囲で出力します。
- YCbCr : YCbCrを4:4:4の比率で出力します。
- YCbCr422 : YCbCrを4:2:2の比率で出力します。
- フル RGB : 出力信号をRGB0~255の範囲で出力します。

## ①-5 HDMI Deep Color : 30ビット、36ビット、48ビット、オフの4種類から設定できます。

数字が大きい設定ほど映像色の深みと鮮やかさが増します。

※ 再生するディスクによって差があります。

※ HDMIディープカラー に対応したテレビが必要です。

## ①-5 HDMI 1080P 24Hz

- オン : HDMI接続時、1080P 24Hz出力をオンに設定します。
- オフ : HDMI接続時、1080P 24Hz出力をオフに設定します。

## ②映像処理

### ②-1 画質調整 : 明るさ/コントラスト/色合い/色の濃さが調整できます。

# 機能設定

本機では、画質や音声など、各種詳細項目を設定することができます。必要に応じて変更してください。

## 音声設定

### ① 音声出力

①-1 **HDMI** : ビットストリーム/PCM/オフが選べます。HDMI端子から出力される音声を設定します。

### ①-2 **ダウンサンプリング**

- 48kHz : サンプル周波数 96kHz で収録された音声を 48kHz に変換します。
- 96kHz : サンプル周波数 96kHz で収録された音声を 96kHz で出力します。
- 192kHz : サンプル周波数 192kHz で収録された音声を 192kHz で出力します。

①-3 **Dolby DRC** : ドルビー音声出力を設定します。オン/オフ/自動

### ② スピーカーセッティング

②-1 **コンフィグ** : スピーカー出力のチャンネルモード(モノラル/ステレオ)を選択します。

②-2 **テスト** : スピーカー機能を配置した後、テストを行います。

## システム情報

**バージョン** : 現在のソフトウェアのバージョンが確認できます。

# メディア／ファイルについて

## ■写真再生・音楽再生・動画再生について

- 写真再生は、JPEG 形式のファイルで拡張子「.jpg」が付加されているファイルを再生できます。他の画像形式のファイルや「.bmp」「.tif」などの異なる拡張子が付いたファイルは再生できません。  
※JPEG とは、静止画像のデジタルデータを圧縮する方式のひとつで、JPEG ファイルは「.jpg」という拡張子が付いた画像ファイルのことを言います。
- 画像ファイルサイズ又はファイル構造により、ディスプレイに表示されるまで時間がかかることがあります。
- デジタル著作権管理 (DRM) されたファイルは再生できません。  
※DRM とは、デジタルデータとして表現されたコンテンツの著作権を保護し、その利用や複製を制御・制限する技術の総称を言います。音声・映像ファイルにかげられる複製の制限技術などが有名ですが、広義には画像ファイルの電子透かしなども DRM に含まれます。
- 音楽再生は、MP3/WMA (DRM 非対応) 形式のファイルをパソコンから転送時に、専用ソフトを使って独自の暗号化 (著作権保護) を施すもので使用されるファイルを入れた USB メモリは本製品では再生できません。  
例：アップル製「iPod シリーズ」、ソニー製「ウォークマンシリーズ」、松下電器製「D-snap オーディオシリーズ」、ビクター製「アルネオシリーズ」など
- MP3/WMA 形式ファイルは、記録された順序で再生できないことがあります。また、記録状況により音飛びが発生したり、再生できないこともあります。
- 動画再生は、MPEG2/MPEG4 の対応形式のファイルでも、すべての再生を保証するものではありません。記録条件や記録状況によっては再生できない場合があります。
- データ名、ファイル名の表示は英数字のみに対応しています。日本語データ等は正しく表示されません。

## ■USBメモリについて

- すべての USB メモリについての動作保証はしていません。
- 容量 8GB を超える USB メモリは作動保証していません。
- USB メモリは記録された順序で再生できないことがあります。また、記録状況により音飛びが発生したり、再生できないこともあります。
- マッキントッシュで編集された USB メモリには対応していません。

## トラブルシューティング①

まず下表でご確認ください。修理に出す前にもう一度、取扱説明書をお読みになってください。

故障状況	原因および解決方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグが正しく電源コンセントに差し込まれているか確認してください。</li> <li>●電源がオンになっているか確認してください。</li> <li>●各種コードが正しく接続されているか、確認してください。</li> </ul>
ディスク読み取りができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ディスクが入っているか、またディスクが反対に入っていないか確認してください。</li> <li>●ディスクのフォーマットが違っていないか確認してください。</li> <li>●該当ディスクが損傷または汚れている可能性があるため、ディスクを換えるか、またはディスクをクリーニングしてください。</li> <li>●以下のディスクは本機で再生できません。               <ul style="list-style-type: none"> <li>①地域(リージョン)コードが、“Region A” “ALL” 以外のブルーレイディスク。</li> <li>②地域(リージョン)コードが、“Region 2” “ALL” 以外のDVDディスク。</li> <li>③DVD-RAM/DVD-ROM/PD/MV-Disc/CVD/CDV/CD-G/CD-I/LD/SVCD/オーサリング用3.9GB DVD-R/NTSC方式以外で記録されたディスク</li> </ul> </li> </ul>
画像が表示されない／フルスクリーンにならない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テレビの電源がオンになっているか、テレビの入力切換が適正であることを確認してください。</li> <li>●システムの接続状態を確認してください。</li> <li>●接続ケーブルがきちんと繋がっているか確認してください。</li> <li>●ディスクをクリーニングして表示できるか確認してください。</li> <li>●機器の画像出力の設定が合っているか確認してください。</li> <li>●本機のシステム設定とテレビの画面設定を見直してください。</li> <li>●BDビデオでは、ディスクによっては映像が表示されるまで時間がかかる場合があります。</li> </ul>
ブルーレイ／DVDレコーダーで記録したディスクが再生できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●録画されたブルーレイレコーダー／DVDレコーダーとディスクと本機との相性により再生できない場合もあります。その場合は録画するディスクを変えてお試しください。</li> <li>●ビデオモードまたはCPRM形式で録画したDVD-Rディスクを本機で再生するには、ファイナライズ処理が必要です。</li> <li>●ディスク記録時の安定度・状況・環境により、再生できない場合があります。</li> <li>●パソコンにて録画されたディスク、ブルーレイ／DVDレコーダー以外の機器によって作成されたディスク、短い収録時間のディスクでは再生できない場合もあります。</li> </ul>
再生中に電源が落ちる／映像が止まる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●再生しているディスクにキズや汚れがある可能性があります。本書「はじめに」記載のディスクの取扱い方をご参照頂るか、ディスククリーニング又は、違うディスクに交換してください。</li> <li>●プレーヤーをテレビと直結にし、その他機器を介して接続しないで確認してください。</li> <li>●2層式記録ディスク再生折返し部分の仕様による場合があります。電源が落ちたチャプターの次のチャプターから再生できる場合がありますので、チャプター選択画面から指定して再生を続けて下さい。</li> </ul>

## トラブルシューティング②

まず下表でご確認ください。修理に出す前にもう一度、取扱説明書をお読みになってください。

故障状況	原因および解決方法
再生中にディスクの機能を 選択できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●特典ディスク等の特殊な再生機能が施されているディスクにおいては、再生できない場合があります。また、再生できても、キー・コマンド・選択等ができない場合や、リモコンや本体のボタン等が反応しない場合もございます。</li> </ul>
再生中に映像がぼやける／歪む／ノイズが入る／映像に斑点が映る／映像の色が消える	<ul style="list-style-type: none"> <li>●再生しているディスクにキズや汚れがある可能性があります。本書「はじめに」記載のディスクの取扱い方をご参照頂くか、ディスククリーニング又は、違うディスクに交換してください。</li> <li>●TVと本機を接続しているケーブルが正しく接続されているか確認してください。</li> <li>●高圧線や自動車、ネオン、近くの電機製品からの電波障害が起きている可能性があります。</li> <li>●接続ケーブルが断線している恐れがあります。</li> </ul>
HDMIが出力されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●TVと本機のHDMIケーブルが正しく接続されているか確認してください。</li> <li>●TVがHDMI入力の480i／480p／720p／1080i／1080pに対応しているかどうか、確認してください。</li> </ul>
画面が正しく表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リモコンの「解像度」ボタンで解像度を切り換えます。</li> </ul>
5.1チャンネルサウンドが再生されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●5.1チャンネルサウンドは下記条件適応時のみ再生されます。               <ol style="list-style-type: none"> <li>①本機が適切な対応アンプに正しく接続されている。</li> <li>②ディスクの音声は5.1チャンネルサウンドで記録されている。</li> </ol> </li> <li>●再生したディスクラベル面やディスクケースなどに、“5.1ch”の記号が表記されているか確認してください。</li> <li>●オーディオ機器が正しく接続されているか、または正しく機能しているか、確認してください。</li> <li>●本機設定メニュー内の音声設定を確認してください。</li> </ul>
リモコンの操作ができない／正しく使えない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●リモコンと機器間に障害物がないか、リモコンがリモコン受光部に向いているか、確認してください。</li> <li>●リモコンの電池が正しく装着されているか確認してください。</li> <li>●リモコンの電池を交換してください。</li> <li>●本機から5m以内の距離で操作してください。</li> <li>●画面に操作無効を示すマークが表示される場合は、そのディスクでは操作できない操作をしている可能性があります。</li> </ul>
画面に操作無効を示すマークが表示される（  マーク）	<ul style="list-style-type: none"> <li>●選択した機能または実行項目は、利用できない場合があります。               <ol style="list-style-type: none"> <li>①BD／DVDソフトによって制限されている。</li> <li>②BD／DVDソフトが選択機能に対応していない。</li> <li>③選択時には利用可能ではない。</li> <li>④範囲外のタイトルやチャプター番号を選択している。</li> </ol> </li> </ul>
ディスクメニューが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ディスク内のコンテンツにメニューがあるか確認してください。</li> </ul>
設定メニューで選択した再生モードと違う	<ul style="list-style-type: none"> <li>●設定メニューで選択された機能のいくつかは、ディスクが同機能に対応していないと正しく機能しません。</li> </ul>

## トラブルシューティング③

まず下表でご確認ください。修理に出す前にもう一度、取扱説明書をお読みになってください。

故障状況	原因および解決方法
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● テレビとスピーカーの電源がオンになっているか、または正しく設定されているか確認してください。</li> <li>● 接続ケーブルのプラグがしっかり差し込まれているか、断線していないか確認してください。</li> <li>● テレビスピーカーが本機の音声を選択しているか確認してください。</li> <li>● システム・リモコンでミュート(消音)を選択していないか確認してください。</li> <li>● ディスクの音声選択があっているか確認してください。</li> <li>● 音声メニューのデジタル出力が正しく選択されているか、確認してください。</li> <li>● 以下の状態では音は出力されません。 一時停止、スキップ、早送り、巻き戻しなど。</li> </ul>
サラウンドから音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● デジタル出力・スピーカーの設定が正しいか確認してください。</li> <li>● アンプの電源またはスピーカーがオンになっているか確認してください。</li> </ul>
CDが正しく再生されない／曲頭数秒が再生されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● コピーコントロールCDの可能性がございます。弊社では再生保証を致しかねます。</li> </ul>
MP3ディスク／USBメモリー／の音が出ない、または雑音がある	<ul style="list-style-type: none"> <li>● システム接続が正しいか確認してください。</li> <li>● ディスクにキズがついていると、映像や音がとぎれたりします。</li> <li>● 本機非対応の仕様のデータである可能性がございます。本書「メディア／ファイルについて」をご参照下さい。</li> </ul>
選曲できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ディスク・USBメモリーによっては、部分的に設定された再生順序を変更できないものがあります。</li> </ul>
画面縦横比が変更できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 再生される映像の画面縦横比は、BD／DVDディスクによって設定されている場合があります。ディスク、本機、TVの画面設定をお確かめ下さい。</li> </ul>
電源が切れる	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機はスクリーンセーバー機能と自動電源オフ機能があり、設定する事が可能です。初期設定では映像及び音声は動作しない状態で             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 3分ほどたつと自動的にスクリーンセーバーが作動します。 リモコンのいずれかのボタンを押すと画面復帰します。</li> <li>② 10分ほどたつと自動的に電源がオフになります。本体もしくはリモコンの電源ボタンを押すと、電源が入ります。</li> </ol> </li> <li>● 読込不可・非対応のディスクを読込む動作で、本機がシャットダウンする場合があります。ディスクを変えてお試下さい。</li> </ul>
読み込み中に電源が落ちて、何の操作も反応しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本機主電源が入った待機状態での常設などで、本機に電気が帯電している可能性がございます。本機の主電源を手動で切った後、電源コンセントを抜いて2～3時間放置して放電してください。再度本機を設置してお試下さい。 (日頃ご利用にならない際は、本機の主電源をお切り下さい)</li> </ul>

## HDMIについて

### 【テレビにHDMIケーブルで接続する場合のご注意】

- ・ テレビによっては、一部の解像度が表示されないことがあります。テレビの画面に解像度が表示されます。お持ちのテレビの取扱説明書をご確認ください。
- ・ HDMIケーブルが接続されていれば、HDMI出力が自動的に選択されます。
- ・ 本機をHDMIケーブルでテレビに初めて接続した際や新しいテレビと接続した際は、HDMI出力解像度は自動的にテレビの最高解像度に設定されます。また、解像度が切り換わる際に、画面が乱れることがあります。
- ・ 本機はHDMI対応機器との接続を目的として設計されています。DVI機器に接続すると正しく動作しないことがあります。
- ・ お持ちのテレビがHDCP(High-bandwidth Digital Content Protection)をサポートしていない場合は、画面にノイズが生じます。

#### <HDCPとは>

HDCP (High-bandwidth Digital Content Protection) は、DVDコンテンツをHDMIからコピーされることを守るための機能です。映像情報 (PC、DVDなど) とディスプレイ機器 (テレビ、プロジェクターなど) 間の安全なデジタル通信を提供します。コンテンツは装置によって暗号化され不正にコピーされることを防ぎます。

## コピーコントロールCDについて

- ・ CCCD (コピーガード付きCD) は、CDの標準規格に合致しませんので、弊社では再生保証を致しかねます。
- ・ CCCDの再生に支障がある場合はお手数ですが、ディスクの発売元にお問い合わせいただけますようお願いいたします。
- ・ また、標準規格外のディスクを再生し、その結果故障や不具合が発生した場合は保証期間内でも有償修理になります。何卒ご了承ください。

## 免責について

- ・ お客様または第三者が本製品の誤使用または使用中に生じた故障、またその他の不具合等を含め、本製品の使用によって受けられた損害については法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責を負いません。あらかじめご了承ください。
- ・ 当社が関与しない各種機器との組み合わせによる誤作動から生じた損害に関しまして、当社は一切その責を負いません。あらかじめご了承ください。
- ・ 本取扱説明書の記載を守らないことによる損害や事故に関しまして、当社は一切その責を負いません。あらかじめご了承ください。

## 仕様

型番	BD01
商品名	ブルーレイディスク™プレーヤー
電源	AC100V~240V 50/60Hz
消費電力	20W
外径寸法	約260(W)×45(H)×190(D)mm
本体重量	約930g
使用条件	温度：5~30℃ 湿度：10~80% 動作姿勢：水平
入力端子	USBスロット×1 (High speed USB 2.0対応 最大8GB)
出力端子	HDMI端子×1 (V1.4 HDMI/HDCP対応)
対応ディスク	BD BD-R BD-RE DVD-R/RW DVD+R/RW DVD-Video VCD CD CD-R/RW
対応フォーマット	H.264 VC1 AVCHD MPEG1 MPEG-2 MPEG4 JPG、MP3、WMA
付属品	リモコン×1 動作確認用電池×2 取扱説明書×1 保証書

※Ultra-HDブルーレイディスクの再生には対応していません。

※2層以上の録画／記録されたディスクには対応していません。

※長時間録画／長時間モードで記録されたディスクは正常に再生できない場合があります。

※DRM(デジタル著作権管理)ファイルには対応していません。

※仕様は製品の改善・品質向上のため予告なく変更される場合があります。

※実際の製品とは多少異なる場合があります。

# 各種ライセンスについて

---

DVD Logo is a trademark of DVD Format / Logo Licensing Corporation.

The Blu-ray Disc™, Blu-ray™, BONUSVIEW™ word marks and logos are trademarks of the Blu-ray Disc Association.

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby, Dolby Audio and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation.

For DTS patents, see <http://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks, and DTS 2.0+Digital Out is a trademark of DTS, Inc. © DTS, Inc. All Rights Reserved.

Java and all other Java trademarks and logo are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates.

The terms HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, and the HDMI Logo are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc.

## Cinavia Notice

This product uses Cinavia technology to limit the use of unauthorized copies of some commercially-produced film and videos and their soundtracks. When a prohibited use of an unauthorized copy is detected, a message will be displayed and playback or copying will be interrupted.

If playback or copying is interrupted and one of the messages shown below is displayed, the content is an unauthorized copy protected by Cinavia technology.

<u>Message</u>	<u>Cinavia Message Code</u>
[Message(s) 1]	1
[Message(s) 2]	2
[Message(s) 3]	3
[Message(s) 4]	4

More information about Cinavia technology is provided at the Cinavia Online Consumer Information Center at <http://www.cinavia.com>. To request additional information about Cinavia by mail, send a postcard with your mailing address to: Cinavia Consumer information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USA.

## IPR Message

Copyright 2004-2013 Verance Corporation. Cinavia™ is a Verance Corporation trademark. Protected by U.S. Patent 7,369,677 and worldwide patents issued and pending under license from Verance Corporation. All right reserved.



## アフターサービス

---

### ■この製品は家庭用です。

この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。

### ■万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。

お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

### ■取扱説明書「安全上のご注意」の記載事項を守ってお使いください。

思わぬ事故や機器の故障の原因となります。

### ■保証書

この製品は保証書付きです。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間は、お買上げ日より1年間です。

### ■修理をご依頼いただく際は

#### 【保証期間中の場合】

商品に保証書を添えてお買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

#### 【保証期間が過ぎている場合】

お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

※保証期間内外に関わらず、いかなる理由におきましても、お客様が業者に依頼して発生した本製品の取り付け・取り外しの費用等は弊社では一切責任を負いかねます。

※本製品の故障による代替品の貸出は一切行っておりません。

※弊社は出張修理サービス等を行っていません。

※修理をご依頼いただく際の輸送箱は、お客様自身でご用意をお願いします。

「修理規定」に基づき修理を承っております。

「修理規定」の最新版は弊社ホームページでご確認いただけます。

アグレクションホームページ

<https://www.agresione.co.jp>

### ■アフターサービスについてご不明な場合は

アフターサービスについてご不明な場合は、お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

---

### 免責事項について

- 地震や雷などの自然災害及び当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、損失について、当社は一切責任を負いません。

## 保証条件の内容<保証規定>

- ・保証期間内の製品については、保証規定とあわせて「修理規定」も必ずお読みください。同意いただいたうえで、アフターサービスをご依頼ください。
- ・本規定は予告なく変更する場合がございます。本規定の最新版は、当社ホームページでご確認いただけます。なお、本規定は常に最新版を適用するものとします。
- ・延長保証など、当社保証とは別の保証を利用される場合は、修理品送付前に販売店にお問い合わせください。
- ・保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- ・保証期間は使用開始時期・使用期間にかかわらず、保証書に記載の期間です。修理後も保証期間に変更はありません。
- ・保証期間内であっても、保証内修理適用判断については、当社権限にて実施させていただきます。全て無料保証修理をお約束するものではありません。

①ご購入日から保証期間内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店又は当社カスタマーセンターにお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理いたします。

②本製品をネットオークション、ネットフリーマーケット、転売品、中古品またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

③本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。

④保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

当社によらない分解、改造（ソフトウェアを含む）、修理等が行われた痕跡がある場合。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送、強い衝撃等による故障または損傷。

※火災、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、虫害、鼠害、地震、落雷、津波および風水害、その他天災地変、錆、カビ、たばこの煙等による汚れ、ゴミや埃などの異物混入、あるいは異常電圧などの外部要因による故障または損傷。

※一般家庭用以外（業務用、または異常な連続使用など）のご使用、船舶への搭載などに使用された場合の故障または損傷。

※保証書の提示がない場合。 購入日が確定できるレシート、納品書、販売店からの発送メール等が無い場合。

※保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

※付属品（リモコン、アダプター等）と消耗品（バッテリー等）の交換。

※液晶パネルのドット抜けは製品の性質上、初期不良・修理・返品制度の対象外となります。

⑤サポート及び保証書は日本国内にのみ有効です。Effective only in Japan.





# サポート

本製品の使用方法に関するお問い合わせ、修理等のお申し込みは下記カスタマーセンターまでご連絡ください。

発売元:株式会社アグレクション Agrexsione 

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡124-1

カスタマーセンター

一般電話

**048-940-5889**

受付時間:平日 9:00~17:00(土日祝祭日および弊社指定休日を除く)

<https://www.agrexsione.co.jp>

※本製品のサポートは日本国内限定となります。

※製品をお送り頂きます場合は必ず弊社カスタマーセンターへご連絡後にお願いします。

## 保証書

品名	ブルーレイディスク™プレーヤー	型番	BD01
お買い上げ日	年 月 日	保証期間	1年間
お客様	お名前		
	ご住所		
販売店(記入、捺印がない場合は保証対象となりません) ※ただし購入日を確定出来る書類(レシート、納品書、販売店からの発送のメール等)がある場合は保証対象となります。 販売店名・住所・電話番号			
<div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;">印</div>			